



index

- ご挨拶
- 総会報告
- 新学部 情報マネジメント学部
- 創立100周年記念事業
- 講演会の案内
- 教育後援会活動
- 敬愛フェスティバル2024
- 学生の活躍
- 2024年度 後期 学事日程
- 人事
- 奨学金案内
- 編集後記

Information

2024年度 奨学金案内

長戸路記念奨学金

募集については、KCN(Web学生サービス支援システム)やメールを通してお知らせいたします。
募集・手続きには期限がありますので、充分に注意してください。

選考基準(全学年対象)

敬愛愛人講座を受講し、建学の精神「敬愛愛人」を具現可能な学生であり、次のいずれかにあたる者

- ①成績が優秀な者(自薦不可)
- ②課外活動等により、学園の発展および社会に貢献をした者
(ボランティアやスポーツ等を通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の模範となる者)

【申込み】毎年10月に募集要項公表 【給 付】1人あたり20万円以内

※本奨学金の受給は在学中1回を原則とする。

日本学生支援機構奨学金【貸与・給付(高等教育の修学支援新制度)】

ご相談は、大学事務局学生支援室までお問い合わせください。 ※奨学金の申込みについては、学生本人に手続きいただきます。

教育学部

「未来の先生」スカウト・プロジェクト

教育学部では、専門性を高める授業や実践的な体験を通じて、将来を担う子供たちとともに生き生きと学ぶ教員を育成しています。

千葉県では教員不足が課題となっています。

教育学部では、将来「先生」を目指す高校生の「夢」を実現するためのサポートを行っていく「未来の先生」スカウトプロジェクトが始まりました。「みんなで先生になろうよ」フェスタも開催します。詳しくは敬愛大学HPで確認してください。

「千葉県奨学金返還緊急支援事業」

令和6年度から千葉県教育委員会では奨学金返還緊急支援事業の実施が決定しました。これは千葉県に採用された者のうち、日本学生支援機構から奨学金の貸与を受けた者の奨学金返還に要する経費を支援する事業です。詳しくは千葉県HP「千葉県奨学金返還緊急支援事業」をご覧ください。

editor's
notes

編集後記 「安全神話」

ライフスタイルは変わり、スマートフォンはなくてはならないものになりました。何があっても、スマートフォンさえあれば、窮地をしのぐことができます。助けを呼ぶこともできますし、電子マネーで決済することもできます。

電車やバスでスマートフォンに集中し、画面を見ながら道を歩く光景は、あまりにも日常的です。スマートフォンは、行先を確認したり、ニュースをチェックしたり、オンライン学習に活用できるだけではなく、映像やゲームを楽しむこともできます。隙間時間は、スマートフォンを使用する絶好の機会だったりします。

今やスマートフォンは金品と同様に、強盗される価値のあるものになりました。外国ではスマートフォンを使用している瞬間を狙い、個人や集団で

急に襲いかかるケースが多く、被害が急増しているそうです。

ところが、日本では画面を見ながら道を歩いています。これは、不審者にスキを与えるだけではなく、車との接触や障害物でのケガに繋がることにもなります。

「今まで大丈夫だったから大丈夫」

残念ながら、「大丈夫」ではなくなったことは、回りを見渡してもとても多くなりました。個人や地域でも感覚は違うと思いますが、子どもや家族、大切な人を守るために「安全神話」を見直す必要があります。(C)

※「安全神話」・根拠が曖昧なのに、絶対に安全であるとする思い込み。

Greeting

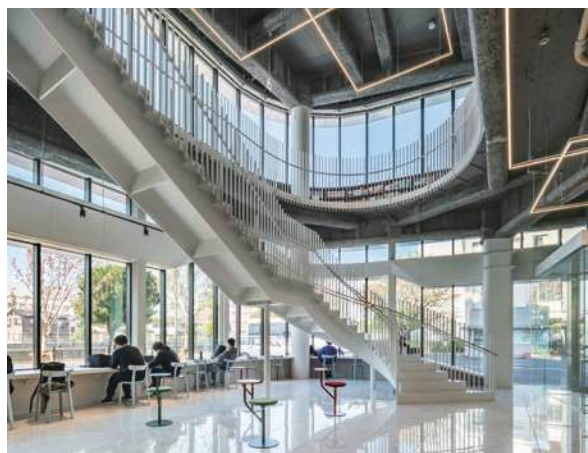


教育後援会 会長
成田 昭也

ご挨拶

令和6年5月19日の教育後援会総会において会長に就任しました。後援会報の発行に当たり、ご挨拶申し上げます。

新入生の皆さん、地上9階建ての新校舎がこの3月に竣工し、令和8年に学園創立100周年を迎える本大学に、ようこそいらっしゃいました。また、保証人の皆様にご入学のお祝いを申し上げると共に、後援会の会員となられましたことに感謝いたします。



新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日から「5類感染症」になり、いつもの日常生活が戻ってまいりました。新入生の皆さんにおかれましては、目標、緊張、不安、期待などが入り混じった入学式から早6カ月余りが過ぎ、そろそろ大学生活に慣れて来た

頃かと思えます。

教育後援会では、大学と学生の家庭との連繫を密にし、且つ、学生の教育活動等を後援することによって大学の発展に寄与することを目的とし、学校行事、教育活動、課外活動、就職活動、環境整備、卒業関係支援など、数多くの支援を行っています。その他、悩み事や相談がある場合は、先生や大学スタッフの方たちがサポートしますので、抱え込まず、まずは気軽に何でも相談して下さい。

四年間の大学生活は、「光陰矢の如し」のように過ぎ去ります。多くの仲間を作り、多くを学び、多くの経験を積み、自分の将来目標や進路を見極め、人生100年時代、〇〇年問題、少子高齢化など、様々な難題が待ち受けている社会で、活躍できる知識を身に着

けていただきたいと思います。

結びに、学生の皆さんが、この大学に来て良かった。この大学生で本当に良かった。この大学を卒業したことに誇りを持つて社会に出ていけるよう、教育後援会役員一同、保証人の皆さまと各事業を展開して行きたいと考えていますので、本年度も引き続きご理解ご協力くださるようお願い申し上げます。



学長
中山 幸夫

ご挨拶

教育後援会の皆様には、日頃より本学の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

学園創立百周年を二年後に控え、今年には本学にとって大きな発展の年となっています。前号でも触れましたが、稲毛キャンパス整備計画の中核である大学・短大の新教育棟が本年2月に無事、竣工となりました。3月30日(土)には新教育棟完成記念のオープニングイベントが開催され、当日は好天に恵まれ、近隣住民の方々や学園教職員、学生をはじめ多くの関係者が稲毛キャンパスに集い、学園の発展を祝う記念日となりました。新教育棟の完成に伴い、系列の千葉敬愛短期大学は新年度から「敬愛短期大学」に校名変更して佐倉キャンパス



から稲毛キャンパスに復帰、37年ぶりに大学と短大が同一のキャンパスで活動を展開し、活気あふれるキャンパスとなっています。

新教育棟(新1号館/地上9階、地下1階)は、文字どおり稲毛キャンパスのシンボリックな存在です。明るく開放的なエントランスホール(1F)やリニューアルされた図書館(2F)、機能的で最新設備の教室、ゼミ室が4F～7Fに配置され、グループワークなどで使われる「ク

リエイティブラウンジ」を館内各所に設け、何処でもICT機器を活用できる空間スペースを確保しました。また清潔で広々とした学生食堂(3F)も備え、全体的に明るく快適な教育と学びのための環境、空間を実現しています。

5月19日(日)に開催された今年度の教育後援会総会では、参加された会員、保証人の皆様方に新教育棟の見学ツアーを実施させていただきました。

大学の組織体制の改革・拡充に関しては、来年(令和7年)4月開設に向けて準備を進めていた「情報マネジメント学部」が6月26日付で文部科学大臣から正式に認可されました。情報マネジメント学部は、データサイエンスやAIを駆使しながら、ビジネスから日常生活までの幅広い場面で課題解決できる人材の育成を目標としています。そのため、社会で必要とされる4つの力(「課題解決力」、「データ分析能力」、「イノベー

ション能力」、「コミュニケーション能力」)を伸ばすことを目指します。

新学部の設置に伴い、敬愛大学は来年度から4学部5学科体制に移行します。教育後援会の皆様には、学園創立百周年記念事業とともに本学の今後の教育活動の充実・発展に向けて、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



教育後援会総会議事

第1号議案 《2023年度 教育後援会 事業報告》

1.教育後援会関連事業			
●計画した内容		●実施した内容	
2023年 4月 2日(日)	令和5年度入学式参列	計画通り実施済	
"	新入生父母対象大学説明会	計画通り実施済	
4月 12日(水)	会計監査	計画通り実施済	
5月 21日(日)	第1回 役員会	計画通り実施済	
"	総会 父母懇談会(本学教員による授業紹介)	計画通り実施済	
9月 10日(日)	教育相談会	計画通り実施済	
"	第2回 役員会	計画通り実施済	
9月 30日(土)	会報 第66号発行	計画通り実施済	
2024年 3月 3日(日)	教育相談会 就職説明会	計画通り実施済	
"	第3回 役員会	計画通り実施済	
3月 23日(土)	令和5年度卒業証書・学位記授与式参列	計画通り実施済	
"	会報 第67号発行	計画通り実施済	

2.主要後援補助事業			
●計画した内容		●実施した内容	
課 外 活 動 支 援	学生会活動	計画通り実施済	
	クラブ活動支援	計画通り実施済	
学 内 環 境 支 援	学内環境整備	計画通り実施済	
教 育 活 動 支 援	資格取得者に対する褒賞 TOEIC関係対策講座支援	計画通り実施済	
	生涯学習センター運営支援 その他	計画通り実施済	
留 学 生 支 援	行政書士によるビザに関する相談会	計画通り実施済	
就 職 活 動 支 援	就職支援講座 就職フェア	計画通り実施済	
	教員採用試験対策講座	計画通り実施済	
生 活 相 談 支 援	健康相談ほっとライン(ティーベック)	計画通り実施済	
学 生 食 堂 支 援	学食支援等	計画通り実施済	
大 学 行 事 支 援	敬愛フェスティバル(10月14日・15日予定)	計画通り実施済	
	就職フェア(2月15日・16日予定)	計画通り実施済	
	海外スクーリング	実施なし	
卒 業 関 係 支 援	卒業アルバム 卒業パーティー等	計画通り実施済	

第2号議案 《2023年度 教育後援会決算報告》

(収入の部)				(単位:円)
項 目	2023年度予算額 (A)	2023年度決算額 (B)	差 異 (A)-(B)	備 考
会 費	25,590,000	25,455,000	135,000	@15,000円×1,697名
雑 収 入	211	490,046	△ 489,835	利息 / レーボール部貸し入れ金
小 計	25,590,211	25,945,046	△ 354,835	
前 年 度 繰 越 金	13,325,298	13,325,298	0	
合 計	38,915,509	39,270,344	△ 354,835	

支出の部				(単位:円)
項 目	2023年度予算額 (A)	2023年度決算額 (B)	差 異 (A)－(B)	備 考
運 営 費	2,670,000	2,181,439	488,561	
会 議 費	400,000	190,640	209,360	総会関係経費 役員交通費
印 刷 費	1,150,000	933,747	216,253	総会案内 会報 相談会案内等
通 信 費	1,000,000	978,841	21,159	総会案内 会報 相談会案内等
消 耗 品 費	60,000	21,561	38,439	タックシール等
管 理 費	0	0	0	
雑 費	60,000	56,650	3,350	選任役員記念品等
父母懇談会費	0	0	0	
校行事助成費	4,700,000	3,260,630	1,439,370	
新入生研修費	0	0	0	
大 学 祭 費	2,000,000	903,880	1,096,120	大学祭実行委員会軽食提供 警備等
卒業関係費	2,700,000	2,356,750	343,250	卒業アルバム
教育活動助成費	2,160,000	1,642,544	517,456	
教育活動充実費	2,160,000	1,642,544	517,456	資格取得者に対する褒賞
図 書 費				生涯学習センター支援 TOEIC講座
海外事情研修費		0		メディアセンター支援 卒業式褒賞
課外活動助成費	7,000,000	3,779,832	3,220,168	クラブ活動支援
就職活動助成費	3,500,000	3,028,140	471,860	
就職模擬試験費	3,500,000	2,527,260	471,860	キャリア関係刊行物 就職フェア
就職特別講座費		500,880		キャリアカウンセリング助成
求人開拓費				教員採用試験対策講座等
環境整備助成費	4,000,000	3,995,940	4,060	アリーナ設備助成
学 生 厚 生 費	5,880,000	3,493,430	2,386,570	行政書士 学食助成 学生相談業務助成
慶 弔 費	100,000	40,000	60,000	弔慰金2名分
積 立 金	3,000,000	3,000,000	0	
予 備 費	5,905,509	3,712,885	2,192,624	アリーナ設備助成
小 計	38,915,509	28,134,840	10,780,669	
次年度繰越金	0	11,135,504	△ 11,135,504	
合 計	38,915,509	39,270,344	△ 354,835	

上記決算を精査した結果、適正であることを認めます。
2024年4月13日 敬愛大学教育後援会 監事 岩淵陽子

財産目録(2024年3月31日)		
科目	資産額	備 考
【資産の部】新棟建設事業積立金	7,500,000	千葉銀行中央支店(定期預金)
【資産の部】学園100周年記念事業積立金	1,500,000	千葉銀行中央支店(定期預金)

第4号議案 《2024年度 教育後援会 事業計画》

1.教育後援会関連事業	
2024年 4月 2日(火)	令和6年度入学式参列
"	新入生保証人対象大学説明会
4月 13日(土)	会計監査
5月 19日(日)	第1回 役員会
"	総会
9月 8日(日)	第2回 役員会
9月 30日(月)	会報 第68号発行
2025年 3月 2日(日)	第3回 役員会
3月 23日(日)	令和6年度卒業証書・学位記授与式参列
"	会報 第69号発行

2.主要後援補助事業	
課 外 活 動 支 援	学生会活動 クラブ活動支援
学 内 環 境 支 援	学内環境整備
教 育 活 動 支 援	資格取得者に対する褒賞 TOEIC関係対策講座支援 生涯学習センター運営支援 その他
就 職 活 動 支 援	就職支援講座
学 生 食 堂 支 援	教員採用試験対策講座 学食支援等
大 学 行 事 支 援	敬愛フェスティバル(10月19日・20日予定) 就職フェア(2月13・14日予定) 海外スクーリング
卒 業 関 係 支 援	卒業アルバム等

第5号議案 《2024年度 教育後援会 予算》

(収入の部)		(単位:円)		
項 目	2023年度予算額	2024年度予算額	増 減 C(B-A)	備 考
前 年 度 繰 越 金	13,325,298	11,135,504	△ 2,189,794	銀行預金(普通) 千葉銀行中央支店額1739005
会 費	25,590,000	16,840,000	△ 8,750,000	@10,000円×1,684名
雑 収 入	211	211	0	利息
合 計	38,915,509	27,975,715	△ 10,939,794	

(支出の部)		(単位:円)		
項 目	2023年度予算額 (A)	2024年度予算額 (B)	増 減 C(B-A)	備 考
運 営 費	2,670,000	1,930,000	△ 740,000	
会 議 費	400,000	200,000	△ 200,000	役員会
印 刷 費	1,150,000	950,000	△ 200,000	総会 会報
通 信 費	1,000,000	650,000	△ 350,000	総会
消 耗 品 費	60,000	60,000	0	事務用消耗品(消耗品)
管 理 費	0	0	0	
雑 費	60,000	70,000	10,000	選任役員記念品
父母懇談会費	0	0	0	
学校行事助成費	4,700,000	5,300,000	600,000	
新入生研修費	0	0	0	
大 学 祭 費	2,000,000	3,000,000	1,000,000	敬愛フェスティバル
卒業関係費	2,700,000	2,300,000	△ 400,000	卒業アルバム等
教育活動助成費	2,160,000	1,600,000	△ 560,000	
教育活動充実費	2,160,000	1,600,000	△ 560,000	資格取得者に対する褒賞
図 書 費				TOEIC関係対策講座 生涯学習センター支援
海外事情研修費				メディアセンター支援
課外活動助成費	7,000,000	5,000,000	△ 2,000,000	海外スクーリング
就職活動助成費	3,500,000	3,050,000	△ 450,000	クラブ等支援
就職模擬試験費	3,500,000	3,050,000	△ 450,000	教員採用試験対策講座
就職特別講座費				就職支援講座
求人開拓費				求人開拓用品
環境整備助成費	4,000,000	4,300,000	300,000	環境整備
学生厚生費	5,880,000	2,500,000	△ 3,380,000	学生食堂等
慶 弔 費	100,000	100,000	0	
積 立 金	3,000,000	3,000,000	0	新館建設事業・学園100周年記念事業
予 備 費	5,905,509	1,195,715	△ 4,709,794	
合 計	38,915,509	27,975,715	△ 10,939,794	

2024年教育後援会総会が、5月19日(日)本学1号館9階にて開催されました。週末にも関わらず多数の会員の皆様にご出席をいただきありがとうございました。

11時より大岡美由紀会長の議事進行により、第1号議案・第2号議案を一括審議し承認されました。その後ご子女の卒業等に伴う役員改選が行われ、1・2年の保証人から3名、3年の保証人から1名、計4名を新役員として迎え、同時に新会長として成田昭也氏、新副会長として増田聡氏、岩淵陽子氏、新監



事として仲野さとみ氏が賛成多数の拍手により信任されました。以後、議事進行は成田新会長が引き継ぎ、第4号議案5号議案と滞りなく審議が進み、すべて満場一致で承認されました。今年度の議事については、次ページ以降に掲載しておりますのでご覧ください。

最後に2023年度をもち退任された大岡美由紀前会長、塚越剛前副会長、石井真由美前副会長、木村真氏には中山学長より感謝状と記念品が贈呈され、総会は終了致しました。

その後、2024年春に完成した新教育棟のキャンパスツアーが行われ、参加の皆様に新しい施設のご紹介がありました。



第3号議案 《2024年度 教育後援会 役員改選について》

年 度		2024年度	
区 分	役職名	氏 名	備 考
学 外 役 員	会 長	成 田 昭 也	4年生父母(経済)
		増 田 聡	4年生父母(経済)
	副会長	岩 淵 陽 子	4年生父母(教育)
		三 上 俊 彦	3年生父母(教育)
	理 事	塚 田 佳 江	3年生父母(教育)
		吉 田 陽 子	2年生父母(経済)
		大 川 正 芳	2年生父母(国際)
		岸 本 誠	1年生父母(経済)
		宇 井 悦 子	1年生父母(国際)
		仲 野 さ と み	3年生父母(国際)
	監 事		

※ 上記内容は大学ホームページでもご覧になることができます。(http://www.u-keiai.ac.jp)

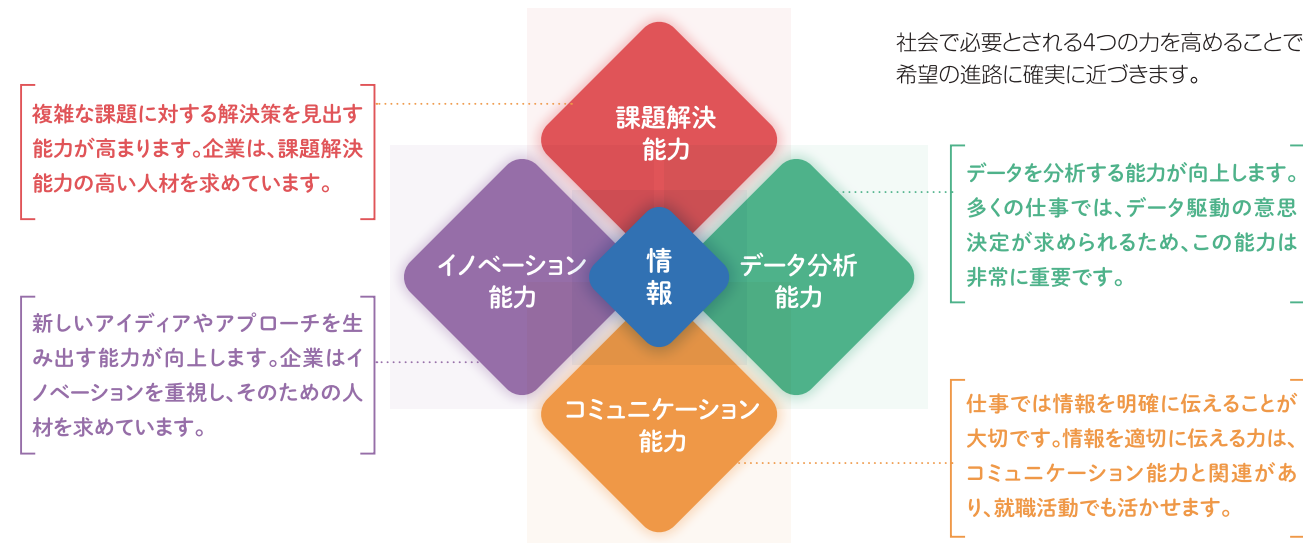
年 度		2024年度	
区 分	役職名	氏 名	備 考
学 内 役 員	理 事	佐 々 木 英 憲	学生部長
		小 杉 信 行	事務局長
		菅 谷 充 規	学生支援室長
	幹 事	柿 崎 千	学生支援室員
		近 藤 繭 美	学生支援室員
		中 山 幸 夫	学 長
顧 問		成 松 恭 平	副学長
		森 島 隆 晴	経済学部長
		有 馬 容 子	国際学部長
		伊 坂 淳 一	教育学部長

敬称略

デジタル時代に可能性を広げる「情報マネジメント学部」新設

就職につながる4つの能力

社会で必要とされる4つの力を高めることで希望の進路に確実に近づきます。



就職に役立つ資格取得をバックアップ

各資格に対応する支援プログラムや講座によって、取得を目指す学生を全力でサポートします。在学中に資格を取得すると、専門的な知識やスキルを深めることができ、職業選択の可能性も広がります。

情報系資格

業界標準のITスキルを証明する資格

・ITパスポート ・基本情報技術者 ・情報セキュリティマネジメント ・マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS) ・プログラミング英検

経営系資格

経営・財務管理の専門性を証明する資格中小企業診断士

・ファイナンシャル・プランナー(FP) ・日商簿記

地域・観光系資格

旅行業務と観光の専門性を証明する資格旅行業務取扱管理者(国内・総合)

・観光英語検定 ・世界遺産検定

こんな人になれる!目指せる進路

情報がビジネスの核となっている現代では、情報マネジメント学部で学んだ知識・スキルは極めて価値が高いと言えます。特に、以下のような職業はマネジメントやデータ分析のスキルが直接活かせる分野であり、活躍が期待できます。

情報通信・ICT



システム開発、映像配信、広告などの業界で課題を解決する人。

観光・まちづくり



地域の魅力を伝え、持続・発展するまちづくりをサポートする人。

商品企画・マーケティング



様々なマーケティング調査や分析を通じて新商品の企画開発をする人。

2025年(令和7)年4月に「情報マネジメント学部」を新設します。人間の能力を超えたAI(人工知能)が、膨大なビッグデータを解析し(データサイエンス)、その結果がロボットなどを通して人間にフィードバックされる。これまで、できなかった新たな価値や産業がもたらされる(内閣府HPより)。すでに皆様、ご存じのChatGPTのような生成系AI技術の発展は、ビジネスの世界だけでなく、わたしたちの生活全般に大きな価値を生み出しています。GAFAM(Google, Apple, Facebook(現Meta), Amazon, Microsoft)、OpenAI社、NVIDIAなどのアメリカ企業がAI・データサイエンス技術の発展をリードしています。

わが国も、この世界の流れに遅れないようにデジタル化・DX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組みを急いでいます。しかしながら、現状は、これらを推進する専門的な知識とスキルを持った人材が大幅に不足しています。

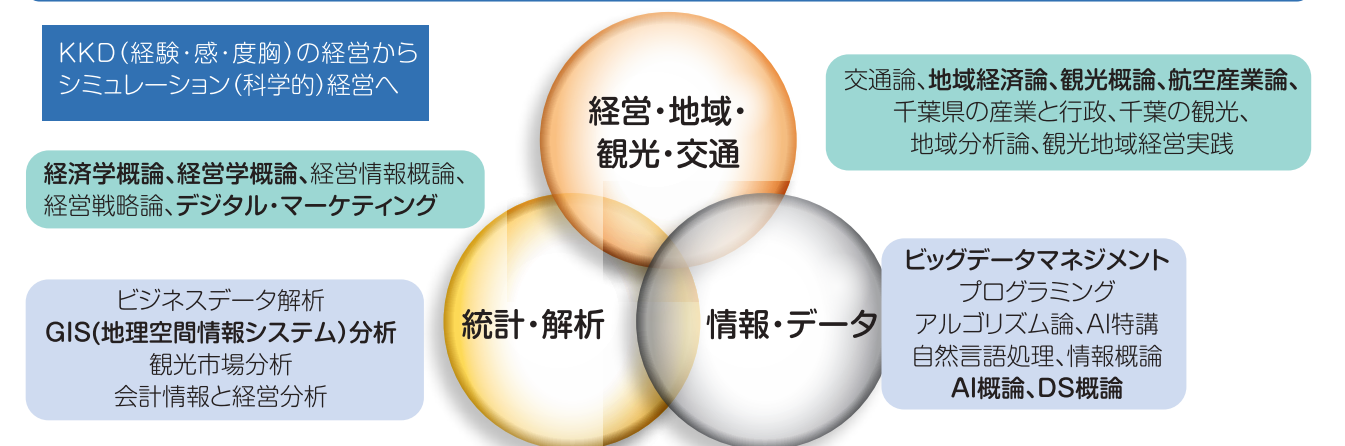
本学設立60周年を迎えるにあたって、こうしたわが国の現状を鑑み先端情報技術の急速な進歩をいち早くとりいれた未来社会を創造していくことのできる学生教育・研究の学部として「情報マネジメント学部」を新設するものです。

本学のこれまでの長い歴史のなかで培ってきた経済学部と国際学部の研究教育資産を十分に生かしながら、さらに、あらたにAI・データサイエンスという情報科学系の知識を取り入れた未来のデジタル社会に必要な文理横断型または文理接続型といわれる創造的で実践的な能力を育てる教育を目指しています。

その教育内容は、情報・データサイエンス系、地域・観光情報マネジメント系、経営・マーケティング系の3つの学修モデルの体系で学ぶことができます。

教育後援会の皆様には、新しい未来社会にむけた本学の取り組みである新学部設置へのなお一層のご理解とご支援をお願いいたします。

情報マネジメント学部における「データサイエンス」



1・2 年次

3・4 年次



※主な科目の例です。この他の様々な科目を組み合わせることで学ぶことができます。

経営学と情報・データ活用知識・スキルの交差点に焦点を当てたカリキュラムを展開します。1・2年次に基礎を固め、3・4年次に3系統の専門コアや実践的分析、ゼミでの学問的探究を通じて専門性を深めます。

教育後援会「特別講演会」開催のお知らせ

講師 池江 美由紀氏

演題 「あきらめない『強い心』をもつために」

開催場所 敬愛大学 2号館2階2202教室

日時 10月20日(日) 11:00～12:00

受付開始 10:30

教育後援会では、講師に池江美由紀氏をお迎えし、「あきらめない『強い心』をもつために」というテーマで「特別講演会」開催いたします。

池江美由紀氏は、東京経営短期大学の講師であり、シングルマザーとして3人のお子さんを育てながら、幼児教室の講師兼経営者としても活躍されています。1995年には、子どものための能力開発教室を開講し、多くの子どもたちの成長を支援してきました。また、競泳選手の池江璃花子さんの母としても知られています。

また、開催日は、学祭「敬愛フェスティバル」と同日です。この機会に、大学の見学を通じ新教育棟等の学びの環境を実感していただくとともに、頑張っているご子女の活躍もぜひご覧いただきたいと思っています。皆様のご来場をお待ちしています。

入場無料
先着450名
事前申し込みは
要りません



教育後援会事業について

教育後援会では、学生の教育活動を後援することを目的に、実施している事業の一部を紹介します。

資格取得者に対する褒賞制度

在学中に以下の資格・検定に合格した場合、申請することで、資格・検定毎に額面3,000円の金券を受験料の一部として贈呈します。(申請できるのは、一人あたり年間2つの資格・検定までとしています)

MOS(Word Excel PowerPoint Access)のうちメディアセンターで受験したもの
宅地建物取引士 行政書士 秘書検定(2級以上) 日商簿記検定(2級以上)
FP技能検定(3級以上)ビジネス実務法務検定(3級以上)日本語能力試験N1 他

生涯学習センター開設講座受講助成

生涯学習センターで開設している講座を、学生が受講する場合は、全ての講座を半額で受講できます。

就職活動支援

就職支援講座・教員採用試験対策講座などの開講を支援します。

学食支援

学食は新教育棟の3階です。新しい施設での提供を行っています。日替わり定食・丼物・麺類・カレー等、すべて100円の補助を行います。

敬愛フェスティバル

遅くまで活動している学生に、軽食を提供します。

歴史シリーズ講演会

「千葉氏研究最前線」 開催報告

2024年9月28日(土)に歴史シリーズ講演会「千葉氏研究最前線—ここまで分かった千葉氏の実像—」を開催しました。この講演会は、鎌倉時代から戦国時代にかけての千葉氏の発展やその歴史的な軌跡を深く理解するための貴重な機会となりました。

歴史シリーズ講演会では、京都女子大学名誉教授野口実先生による「鎌倉幕府の展開と千葉氏—常胤から頼胤まで—」と題した基調講演が行われ、千葉氏に関する最新の研究成果を発表いただきました。続いて、石橋一展氏(千葉県教育委員会)より「南北朝・室町期の下総千葉氏—その危機と発展をめぐる—」、広瀬千絵氏(酒々井町教育委員会)より「今よみがえる戦国千葉氏の本拠本佐倉城」と、興味深い発表をいただきました。参加者は、千葉氏の実像やその影響力についての新たな視点が示され、千葉氏が地域社会に与えた影響や、当時の政治的背景についての想いを馳せることになりました。

参加者からは、「千葉氏についての理解が深まった」「新しい視点で歴史を学ぶことができた」といった感想が寄せられ、講演会は大変好評でした。また、地域の歴史に対する関心が高まるきっかけとなったことも嬉しい報告です。

この歴史シリーズ講演会は、2026年の学園創立100周年を迎えるまでに全3回開催される予定です。次回の講演会も、新たな歴史に関連するテーマでの開催を予定しており、さらなる知見を提供することを目指しています。



次 第

【基調講演】「鎌倉幕府の展開と千葉氏—常胤から頼胤まで—」

野口 実 京都女子大学名誉教授

【発表1】「南北朝・室町期の下総千葉氏—その危機と発展をめぐる—」

石橋 一展 千葉県教育委員会

【発表2】「今よみがえる戦国千葉氏の本拠本佐倉城」

広瀬 千絵 酒々井町教育委員会

本歴史シリーズ講演会は、学園創立100周年を迎える2026年迄に、今回を含めて3回開催します。どうぞご期待ください。

参加方法

今回の講演会の詳細や参加方法については、敬愛大学の公式ウェブサイトをご覧ください。引き続き、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



今年度の敬愛フェスティバルは、大学・短大での合同開催となり、敬愛フェスティバルの新たな1歩となる年です。前年度以上に「丸」となり、最高のフェスティバルを作り上げていきたいです。

また、今年度のフェスティバルテーマである「和来（わらい）」のように来て下さるお客様だけでなく、スタッフも心から楽しみ笑顔になれるそんなフェスティバルを目指し活動しています。フェスティバルを通しみなさまを笑顔に出来ますように。ぜひお越しください！



敬愛短期大学 2年
清水 美羽



敬愛大学 3年
藤崎 陽菜

敬愛フェスティバル 2024

10/SAT 19 10/SUN 20





敬愛大学の海外研修プログラム

敬愛大学では、学生が国際的な視野を広げ、異文化体験を通じて自己発見を促進するための多様な海外研修プログラムを提供しています。グローバル化が進む現代社会において、英語や中国語などの語学力を向上させることは、将来のキャリアにおいて非常に重要です。

敬愛大学の学生は、様々な海外プログラムから自分に合ったものを選ぶことができます。

プログラムの種類

1.短・長期留学

- 期間:半年から1年間
- 特徴:協定校への留学は、卒業要件の4年間に含まれます。

2.語学研修

- 期間:春・夏に2週間から5週間
- 特徴:短期間で集中して語学を学ぶことができます。

3.海外スクーリング

- 期間:6日から10日間
- 特徴:短期間での集中的な学習が可能です。

敬愛大学の海外研修プログラム参加者報告

2024年度の海外研修プログラムにおいても、学生たちがさまざまな国での貴重な経験を積んでいます。今年度の参加者数は以下の通りです。

- 短期留学:カナダ 3名
- 語学研修:カナダ 2名 フィリピン 4名
- 海外スクーリング: スペイン 10名

協定校

- イギリス シェフィールド大学 シェフィールドカレッジ
- アメリカ ポートランド州立大学
- オーストラリア ジェームズ・クック大学
クイーンズランド大学

- カナダ カルガリー大学
- 台湾 中国文化大学
- 韓国 木浦大学院

語学研修に参加する際は、特に語学力の要件はありませんが、協定校への派遣可否は成績評価(GPA)も考慮されます。

報告会の開催

海外スクーリング(スペイン)については、敬愛フェスティバルで報告会を開催する予定です。具体的な日時や場所については、敬愛フェスティバルのプログラムをご覧ください。敬愛大学の海外研修プログラムは、学生にとって貴重な学びの場であり、国際的な視野を広げる素晴らしい機会です。今後も多くの学生がこのプログラムに参加し、成長していくことを期待しています。



台湾から交換留学生が来ました

後期から国際学部国際学科3年に交換留学生が加わります。

交換留学生として来日したのは、謝明孝さん、中国文化大学商学部国際企業管理学科を卒業し、大学院で、国際・学言語学部日本語学科に在籍する学生です。

日本の教育を受けた祖父母の影響を受け、子どもの頃は、日本のアニメ「クレヨンしんちゃん」「あたしんち」見て育ち、日本の文化に親しんできたそうです。大学院で日本語学科を専攻する謝さんですが、学業と同様に日本文化への理解を深めることを楽しみにしています。

来日して2週間ですが、「ゴミの分別は複雑で驚いた」「スーパー レストランの会計が機械でできて便利」「日本のお弁当は冷たくても美味しい」と想像以上の早さで、日本での生活を体験しています。

謝明孝さんの交換留学は、1年間という短い期間です。「趣味は日本語」と答えるほど日本語学習への興味を持ち、日本語を独学で習得し日本語能力試験

N1※に合格した優秀な学生です。これまで以上の彼の努力と情熱で、日本での留学生生活を満喫することを願っています。

本学から中国文化大学へ交換留学を希望する学生は、修学支援室へお問い合わせください。

※日本語能力試験(JLPT)は、日本語を母語としない人々の日本語能力を測定するための試験です。試験は5つのレベル(N1からN5)に分かれており、N1が最も難易度が高いレベルです。



2024年度前期

学生の活躍



JPAN TENT 世界留学生交流・いしかわ2024



石川県金沢市で毎年開催されている「JPAN TENT 世界留学生交流」は、世界中から集まった留学生が交流し、文化を学び合う貴重な体験のできるプログラムです。

「第37回JPAN TENT 世界留学生交流・いしかわ2024」に国際学部3年温 涓彤さんが参加しました。

日本全国から石川県に集まる留学生たち。関東エリアからの参加者は東京に集合し、夜行バスでの長距離移動を経て、翌朝9時に金沢の北國新聞赤羽ホールに到着です。オリエンテーションで配布されたピンクのTシャツを着て、開会式に臨み、いよいよ8月22日から25日までの4日間のプログラムが始まりました。

金沢での昼食を楽しんだ後、午後からはそれぞれ10市町村へ分かれまし。温さんは小松市に移動し、市役所での歓迎式に参加しました。



宿泊はすべてホームスティという形で行われます。温さんを出迎えたホストファミリーは、パパ、ママ、子どもが3人の5人家族でした。ホストファミリーとの交流は深く、いろいろな体験を提供してくれました。那智寺や本山石切り場などの観光地にも行き、日本の伝統や習慣を学ぶ貴重な機会となりました。浴衣を着てお祭りに参加もし、盆踊りも教わりました。市役所の皆さんとも一緒に踊りました。

ホストファミリーとのフリータイムはとても充実しており、ボーリングやゲームを楽しんだり、大学や中国のことを紹介したり、日本の文化についても多くを学びました。温さんは毎日とても楽しく過ごすことができたようです。



プログラムでは、しいのき迎賓館で、能登地震の被災地に向けて「希望のメッセージ」パネルをみんなで作成し、石川の金箔工芸体験もしました。

最終日には、金沢東急ホテルで「JAPAN TENTラウンドテーブル」が開催され、国を越え、言葉を越え、大会テーマ「思いやりの心で、ふるさと愛」について語りあいました。そして、さよならセレモニーでこのプログラムは終了になりました。

「JAPAN TENT -いしかわ-」のプログラムが、魅力的で有意義であることはもちろんですが、ホームスティ先の小松市の温かい人々との交流や、豊かな自然、伝統文化、そして美味しい食事は、温さんにとって忘れられない思い出となりました。



2024年度 後期 主要学事日程

2024年 10月

10月10日(木) 避難訓練
10月14日(月) スポーツの日 授業日
10月18日(金) 敬愛フェスティバル準備(臨時休講)
10月19日(土) 敬愛フェスティバル
10月20日(日) 敬愛フェスティバル
10月21日(月) 敬愛フェスティバル片付け(オンライン授業)
10月31日(木) 学費納入期限(後期)

2024年 11月

11月 4日(月) 振替休日 授業日
11月12日(火) インターンシップ報告会

2024年 12月

12月23日(月) 年内最終授業日
12月24日(火) 冬季休業(～1月13日(祝))
12月30日(月) 事務局年末年始一斉休業(～1月3日(金))

※日程の詳細や変更・追加はその都度KCNで周知いたします。

2025年 1月

1月 6日(月) 事務局再開
1月14日(火) 授業再開
1月17日(金) 大学共通テスト会場準備(オンライン授業)
1月31日(金) 後期授業終了

2025年 2月

2月 1日(土) 春季休業(～3月31日(月))
2月12日(水) 成績発表(WEBにて)
2月17日(月) 卒業再試験

2025年 3月

3月 2日(日) 教育後援会役員会
3月 5日(水) 卒業者発表
3月23日(日) 卒業式
3月26日(水) ガイダンス
3月27日(木) ガイダンス
3月28日(金) ガイダンス

世界とつながる語学講座の魅力 令和6年度 後期 生涯学習講座のご案内

バンコーク・ヴァ・オルガ先生



敬愛大学生涯学習センターでは、幅広い語学講座を開講しております。

初心者向けの入門講座から、上級者向けの応用講座まで、レベルに応じたプログラムが揃っています。

現在開講している講座は、英語 韓国語 中国語 スペイン語 イタリア語 フランス語 ドイツ語 ウクライナ語の8か国語、興味がある言語を学ぶ絶好の機会です。



ジョージ・ウォーリー先生

また、大学教職員が教える講座もあり、質の高い講師陣より指導を受けることが可能です。このように、専門家による指導を受けられることで、より深い理解と実践的なスキルを身につけることができます。この機会に、ぜひ新しい言語に挑戦して、世界とつながる経験をお楽しみください。あなたの語学学習の第一歩をサポートします。

敬愛大学生涯学習センター講座

講座は生涯学習センター(稲毛駅前)と稲毛キャンパスで開講しています。大学の公開講座をはじめ「世界とつながる」語学系の講座や「教養を高める」「生活を豊かに」といった分野、資格取得をめざす講座やキッズ向け講座もあります。

上記の各種語学講座もそのひとつです。



2024年度後期(10月～3月) 講座、申し込み受付中!

教育後援会会員(学生のご家族)の皆様、ぜひご活用ください!

教育後援会からの助成で

敬愛大学生は、全講座半額で受講できます!

受講の相談・申込は、地域連携センター(1号館2階)または生涯学習センター(JR稲毛駅東口徒歩1分)で承ります。

申込み・問合せ先

敬愛大学 地域連携センター

043-251-6364

Mail: exte_c@u-keiai.ac.jp
ホームページ: https://lifelong.u-keiai.ac.jp/



この4月から着任された7名の先生方をご紹介します。

経済学部



牛山 隆二 教授
(国際アジア経済
国際経営 多国籍企業)



中川 衛 教授
(地域経営論)



会田 篤 敬 講師
(外国語教育)



坂口 洋英 講師
(応用ミクロ経済学
実証産業組織論)

教育学部



小宮山 伴与志 教授
(保健体育科教育 運動生理学)



三宅 健次 准教授
(ICT教育 情報モラル教育)



国際学部
木村 宏人 講師
(社会学 社会調査法)